

栃木県減災対策協議会

議事概要

1 開催日時 令和2(2020)年3月16日(月) 10:00~11:00

2 開催場所 栃木県庁舎北別館4階 会議室402

3 出席者(代理を含む)

【構成員】 栃木県知事、県内全市町長、県土整備部長、県民生活部危機管理課長、
県土整備部河川課長、県土整備部砂防水資源課長、全土木事務所長、
宇都宮地方気象台長

【オブザーバー】 利根川上流河川事務所、渡良瀬川河川事務所、下館河川事務所、
鬼怒川ダム統合管理事務所、常陸河川国道事務所、日光砂防事務所

4 配布資料

- ・議事次第
- ・座席表
- ・出席者名簿
- ・資料-1 危機管理型水位計及び簡易型河川監視カメラの増設について
- ・資料-2 浸水リスク想定図(簡易的な浸水想定図)について
- ・資料-3 ダム下流域の浸水想定図の公表について
- ・資料-4 洪水情報及び土砂災害警戒情報のプッシュ型配信について
- ・資料-5 令和元年東日本台風に係る市町からの意見・要望への対応方針
- ・資料-6 市町における適切な住民避難を支援するための県の取組について
- ・資料-7 栃木県減災対策協議会の今後の進め方

5 議事要旨

(1) 連絡会からの報告事項について

ア 令和元年東日本台風の被害等を踏まえた減災対策について

- ① 危機管理型水位計及び簡易型河川監視カメラの増設について
 - ・ 令和2年度及び3年度の作成予定河川について説明を行い承認された。
- ② 浸水リスク想定図(簡易的な浸水想定図)について
 - ・ 洪水浸水想定区域図よりも簡易的な解析手法により浸水範囲を示した「浸水リスク想定図」について、令和元年東日本台風の被害を踏まえ作成対象河川を再検討することとし、令和2年度及び3年度の作成予定河川について説明を行い承認された。

- ③ ダム下流域の浸水想定図の公表について
 - ・ 県土整備部が所管する7つのダム下流域において浸水想定図を作成、公表することについて説明を行い承認された。
- ④ 洪水情報及び土砂災害警戒情報のプッシュ型配信について
 - ・ 配信情報、配信対象市町、配信文案、運用開始日（令和2年4月1日～）等について説明を行い承認された。
- ⑤ 令和元年東日本台風に係る市町からの意見・要望への対応方針
 - ・ 市町から意見・要望のあったこと（防災情報システム、避難勧告等の発令、緊急対策要員）について対応方針の説明を行い承認された。
- ⑥ 市町における適切な住民避難を支援するための県の取組について
 - ・ 主要課題及び今年度の取組、来年度の事業について説明を行い承認された。

(2) 栃木県減災対策協議会の今後の進め方

- ・ 令和元年度第2回連絡会から令和2年度栃木県減災対策協議会までの予定について説明を行い承認された。

6 主な質疑応答

【質問（栃木市）】

- ・ 洪水情報及び土砂災害警戒情報のプッシュ型配信について、氾濫発生情報（警戒レベル5相当）は県で破堤や越水等の事実を確認した際に発表するという理解でよいのか。

【回答（栃木県）】

- ・ 土木事務所職員（県）による事実確認のほか、市町や消防団等の関係機関からの情報提供を踏まえ発表する。

【質問（大田原市）】

- ・ 市町における適切な住民避難を支援するための県の取組について、令和2年度の事業に「避難行動啓発リーフレットの作成」とあるが、どのような内容で作成予定か。

【回答（栃木県）】

- ・ 平成30年度に作成・配布したリーフレットに、令和元年東日本台風の検証結果を踏まえた適切な避難行動の解説等を追加・反映させる形で作成予定。